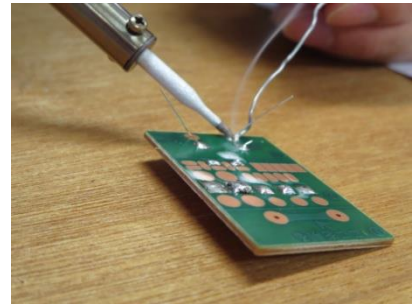


A AM/FM クリアに聴こえるよ! ラジオを作ろう～

はんだづけをして、AM/FM DSP ラジオを作ります。最初に部品を確認しましょう。

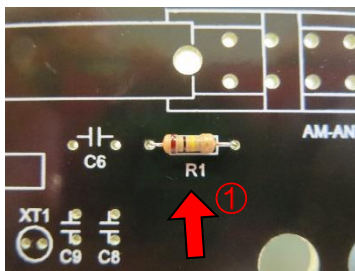


部品の数は約50。
8センチ×12センチの基板にはんだごてを使って部品をひとつずつ固定していきます。
練習用の基板もありますので、まず少し練習してから…

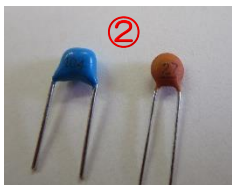


はんだごてを使ったことがない人にはちょっと慣れが必要ですが、ゆっくり確実に…はんだづけが上手くできるか、それがラジオ作りの成功へのカギ！

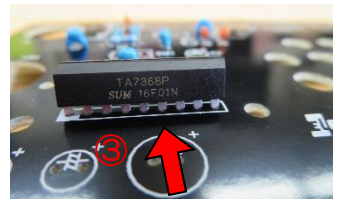
はんだづけができるようになったら、いよいよ本番です。部品を順番にはんだづけしていきます。



まず、『抵抗』矢印①から。部品を基板の表（はんだづけしていく面ではない側）から差し込んでいきます。表に書いてある部品の記号や番号を見ながら、間違いのないように差し込みます。『抵抗』は表面の色の並び順で値が違うので、間違えないように取り付けましょう。



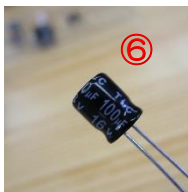
『セラミックコンデンサ』②は取付方向はありませんが、増幅用『IC』矢印③には取付方向がありますので、注意が必要！ 尚、ラジオ『IC』は非常に足が小さいため、既に基板に取り付けられています。



続いて『スライドスイッチ』④



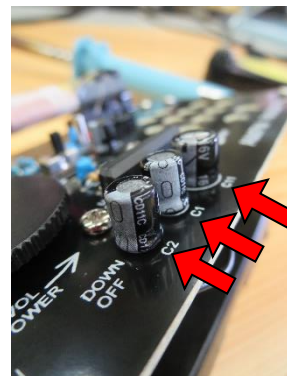
『発振子』⑤も取付方向はありません。



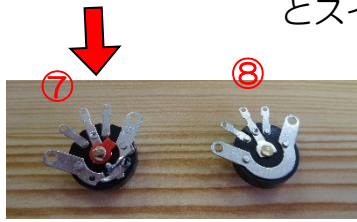
『電解コンデンサ』⑥には方向がありますので注意！（足の長い方が+）



白い線が入っている側が⊖です。

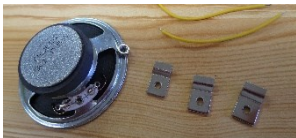
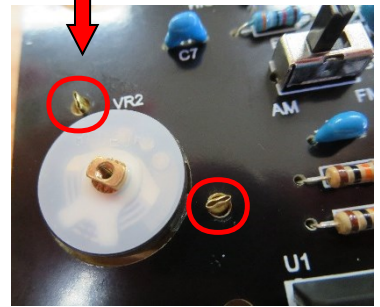


スイッチ付



次は『ボリューム』⑦⑧。左下の写真のように、スイッチ付き（左）とスイッチなし（右）があります。

ハトメという小さな金具で基板に固定してからはんだづけします。はんだづけが完了したら、ボリューム用のつまみを取り付けて固定。

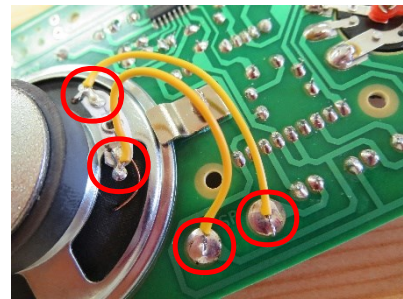


いよいよ終盤を迎えます。

『スピーカー』の取り付け。金具とねじで固定。

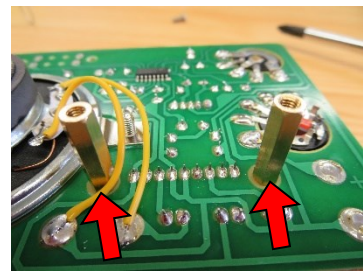
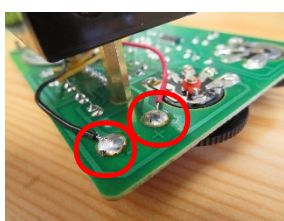
その後、コードを配線します。

○の4ヶ所は事前に「はんだめっき」をしておき、コードをはんだづけします。



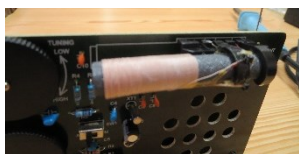
続いて『電池ボックス』を取り付けます。まずスペーサー（矢印⑨）を取り付け、『電池ボックス』を固定。コードを2か所（○の部分）はんだづけします。この部分も「はんだめっき」をしておきましょう。

この部分も「はんだめっき」をしておきましょう。



⑨

⑨



最後に『AMバーアンテナ』と『FM アンテナ』を取り付けます。『AM バーアンテナ』は4ヶ所はんだづけします。



単3電池2本をセット。さあ、電源を入れてみましょう！

鳴ったかな？



完成!